

# 学校再編について地区別懇談会を開催します

教育委員会では、今月から市内の小・中学校で地区別懇談会を開催し、学校再編プランについて保護者や地域の皆さんとの意見交換を行います。そこで、参加する皆さんとの議論を深めるための資料として、「ブロック別学校再編プランの検討のために」を作成しました。今回は、地区別懇談会の日程や地区ごとのプランの概要についてお知らせします。

## 教育環境の整備に向けて

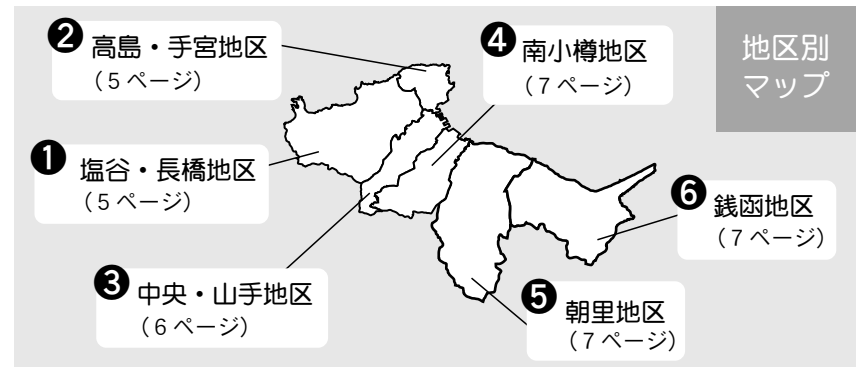
この春、市内の小学校に入学した新1年生は865人。10年前の1103人に比べると、大幅に減少しています。また、小学校27校のうち、複式校が5校、各学年1クラスの学校が13校となっており、学校の小規模化は今後も進んでいく見込みです。

このような児童・生徒の減少や学校施設の老朽化は、活気ある学校づくりにおける大きな課題です。そこで教育委員会では、昨年11月に「小樽市立小中学校学校規模・学校配置適正化基本計画」を策定。これに基づき、統合の組み合わせ

わせや統合学校の位置、通学区域、実施時期などを盛り込んだ「地区実施計画」の作成に取り組みます。まず、5月17日から、保護者や地域の皆さんとの意見交換を行うため、市内の小・中学校で地区別懇談会を開催します（地区別懇談会の日程は、下の表を参照してください）。

## 活発な意見交換のために

教育委員会では、懇談会の資料として「ブロック別学校再編プランの検討のために」を作成しました。これは、昨年開催した「基本計画素案」についての地域説明会で、参加した皆さんからの「話し合



とき	会場	とき	会場	とき	会場
5月17日(月)	潮見台小※	6月4日(金)	色内小	7月1日(木)	北手宮小
5月18日(火)	手宮小	6月17日(木)	菁園中	7月2日(金)	緑小
5月19日(水)	塩谷小※	6月18日(金)	西陵中	7月5日(月)	望洋台小※
5月20日(木)	手宮西小	6月21日(月)	豊倉小	7月7日(水)	稲穂小
5月24日(月)	向陽中	6月22日(火)	若竹小	7月8日(木)	祝津小
5月25日(火)	忍路中	6月23日(水)	長橋小	7月9日(金)	幸小
5月26日(水)	末広中		高島小		銭函小
5月28日(金)	長橋中	6月24日(木)	最上小※	7月12日(月)	朝里小※
	桜町中	6月25日(金)	量徳小	7月13日(火)	桂岡小
5月31日(月)	忍路中央小	6月28日(月)	花園小	7月20日(火)	張碓小
6月2日(水)	奥沢小	6月29日(火)	入船小	7月21日(水)	北山中
6月3日(木)	天神小	6月30日(水)	桜小	7月22日(木)	銭函中

・懇談会はいずれも午後6時30分からです（ただし、向陽中は午後6時、手宮小は午後7時から）  
 ・※の会場では、小学校と中学校の合同懇談会とします（該当校：潮見台小と潮見台中／塩谷小と塩谷中／最上小と松ヶ枝中／望洋台小と望洋台中／朝里小と朝里中）  
 ・上履きをご用意ください



いのための、たたき台となる資料が必要ではないか」という意見を受け、作成したものです。

市内6地区について、それぞれ複数の再編プランを掲載しています（6地区については、前ページの地区別マップを参照してください）。地区ごとの考え方やプランについては、下の囲みと6・7ページをご覧ください。

この資料を活用して、保護者や地域の皆さんとの活発な意見交換を行いたいと考えています。そして、いただいたご意見を基に、多くの皆さんが納得できるような「地区実施計画」の作成を目指します。なお「地区実施計画」の作成は、地区別懇談会でプランについての合意が得られた地区から進めていきます。

教育委員会では、今後も子どもたちが安心して心豊かに学べるよう、教育環境の整備に取り組んでいきます。皆さんのご理解をお願いします。  
 ◆お問い合わせは、教育部学校教育課適正配置担当 ☎ 4111 内線5333 へどうぞ。

### 2 高島・手宮地区

**小学校** 5校 → 2校  
 祝津小 高島小 北手宮小 手宮西小 手宮小

**中学校** 2校 → 1校  
 北山中 末広中

**組み合わせの考え方**  
 小学校…高島小以外の4校は複式校あるいは完全単学級のため、隣接する2校または3校の組み合わせとなる。北部と南部のバランスを取り、祝津～高島方面Aと手宮方面Bの二つの組み合わせとする。  
 中学校…小学校の新しい二つの校区を合わせた校区とする。

**小学校のプラン**

	A	B
プラン1	祝 高	北手 手西 手
プラン2	祝 高 北手 (北手宮小校区のうち赤岩1丁目)	北手 手西 手 (北手宮小校区のうち赤岩1丁目を除く)
プラン3	祝 高 北手 (北手宮小校区のうち赤岩1丁目)	北手 手西 手 色内小校区 (北手宮小校区のうち赤岩1丁目を除く。色内小校区のうち稲穂5丁目、色内3丁目)

**中学校のプラン**

プラン1	北 末
プラン2	北 末 西陵中校区 (西陵中校区のうち稲穂5丁目、色内3丁目)

### 1 塩谷・長橋地区

**小学校** 4校 → 2校  
 忍路中央小 塩谷小 幸小 長橋小

**中学校** 3校 → 1校  
 忍路中 塩谷中 長橋中

**組み合わせの考え方**  
 小学校…忍路中央小と塩谷小のみの組み合わせでは、全学年が単学級で推移するため、両校を含んだ3校の組み合わせAと別の1校Bによる組み合わせとする。  
 中学校…小学校の新しい二つの校区を合わせた校区とする。

**小学校のプラン**

	A	B
プラン1	忍 塩 長	幸
プラン2	忍 塩 幸	長
プラン3	忍 塩 長 (長橋小校区のうちオタモイ1・3丁目を除いた大部分)	幸 長 (長橋小校区のうちオタモイ1・3丁目)
プラン4	忍 塩 長 色内小校区 (色内小校区のうち長橋1・2丁目)	幸

**中学校のプラン**

プラン1	忍 塩 長
プラン2	忍 塩 長 西陵中校区 (西陵中校区のうち長橋1・2丁目)

5 朝里地区

小学校 4校 → 3校  
 桜…桜小 望…望洋台小 豊…豊倉小 朝…朝里小

中学校 3校 → 2校  
 桜…桜町中 望…望洋台中 朝…朝里中

組み合わせの考え方

小学校…地理的な特徴から、Aは桜小校区、BとCは望洋台小校区、朝里小校区に豊倉小校区を組み合わせる。  
 中学校…地勢的な特徴から、Aは桜町中校区と望洋台中校区の組み合わせ、Bは朝里中校区をベースとする。

小学校のプラン

	A	B	C
プラン 1	桜	望	豊 朝
プラン 2	桜	望 豊	朝
プラン 3	桜 若竹小校区 (若竹小校区のうち桜町中校区)	望	豊 朝
プラン 4	桜 若竹小校区 (若竹小校区のうち桜町中校区)	望 豊	朝

中学校のプラン

	A	B
プラン 1	桜 望	朝
プラン 2	桜 望 朝 (朝里中校区のうち豊倉小校区)	朝 (朝里中校区のうち朝里小校区)
プラン 3	桜 望 (桜町中校区のうち桜小校区)	朝
プラン 4	桜 望 朝 (桜町中校区のうち桜小校区、朝里中校区のうち豊倉小校区)	朝 (朝里中校区のうち朝里小校区)

4 南小樽地区

小学校 5校 → 2校  
 量…量徳小 奥…奥沢小 天…天神小  
 潮…潮見台小 若…若竹小

中学校 2校 → 1校  
 向…向陽中 潮…潮見台中

組み合わせの考え方

小学校…北東部と南部のバランスを取り、東西に伸びる国道5号に沿ったエリアAと奥沢十字街から国道393号に沿ったエリアBの二つの組み合わせとする。  
 ・Aは量徳小、潮見台小、若竹小の組み合わせ。Bは奥沢小、天神小の組み合わせとする。  
 中学校…小学校の新しい二つの校区を合わせた校区とする。

小学校のプラン

	A	B
プラン 1	量 潮 若	奥 天
プラン 2	量 潮 若 (量徳小校区と若竹小校区のうち潮見台中校区)	奥 天

中学校のプラン

プラン 1	向 潮
プラン 2	向 潮 桜町中校区 菁園中校区 (桜町中校区のうち若竹小校区、菁園中校区のうち量徳小校区)

6 銭函地区

小学校 3校 → 1校  
 張…張碓小 桂…桂岡小 銭…銭函小

中学校 1校 銭…銭函中

組み合わせの考え方

小学校…ブロック内の3校を統合。

小学校のプラン

プラン	張 桂 銭
-----	-------

3 中央・山手地区 (中学校)

中学校 3校 → 2校  
 西…西陵中 菁…菁園中 松…松ヶ枝中

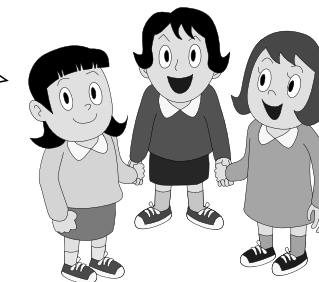
組み合わせの考え方

・地区内の小学校の再編と、老朽化が進む松ヶ枝中学校の移転検討を先行させる。  
 ・中学校1校+2校の組み合わせと、現在の中学校校区にこだわらず、小学校の校区も考慮した組み合わせの2通りで考え、現在の色内小校区が含まれるエリアをA、含まれないエリアをBとする。

中学校のプラン

	A	B
プラン 1	西 松	菁
プラン 2	西 菁 松 (菁園中校区のうち緑小校区である入船5丁目の一部、花園5丁目の一部)	菁 (Aの編入エリアを除く)
プラン 3	西 松 (西陵中校区のうち色内小校区である色内2丁目的一部と稲穂4丁目的一部、稲穂小と緑小の校区全域)	菁
プラン 4	西 菁 (西陵中校区のうち稲穂5丁目、色内3丁目、長橋1・2丁目を除く色内小校区と稲穂小校区全域、菁園中校区のうち緑小校区である入船5丁目の一部と花園5丁目の一部を除く大部分)	西 菁 松 (西陵中校区のうち稲穂小校区の富岡1・2丁目、緑1丁目と緑小校区。菁園中校区のうち緑小校区である入船5丁目の一部と花園5丁目の一部)
プラン 5	西 菁 (西陵中校区のうち稲穂5丁目、色内3丁目、長橋1・2丁目を除く色内小校区と富岡1・2丁目、緑1丁目を除く稲穂小校区。菁園中校区のうち緑小校区である入船5丁目の一部と花園5丁目の一部を除く大部分)	西 菁 松 (西陵中校区のうち稲穂小校区の富岡1・2丁目、緑1丁目と緑小校区。菁園中校区のうち緑小校区である入船5丁目の一部と花園5丁目の一部)

学級数や通学距離、学校施設の状況などから、複数の組み合わせが考えられるよ。これから始まる懇談会で、話し合いを進めていくなだね。



3 中央・山手地区 (小学校)

小学校 6校 → 3校  
 色…色内小 稲…稲穂小 花…花園小 緑…緑小  
 最…最上小 入…入船小

組み合わせの考え方

小樽公園を中心に、A(北西部エリア)、B(北東部エリア)、C(南部エリア)の三つの組み合わせとする。

小学校のプラン

	A	B	C
プラン 1	色 稲	花 入	緑 最
プラン 2	色 稲 (色内小校区のうち稲穂4丁目、色内2丁目的一部)	花 入 量徳小校区 (量徳小校区のうち菁園中校区)	緑 最
プラン 3	色 稲	花 緑	最 入
プラン 4	色 稲 (色内小校区のうち稲穂4丁目、色内2丁目的一部)	花 緑 量徳小校区 (量徳小校区のうち菁園中校区)	最 入
プラン 5	西陵中校区	菁園中校区の大半 (Cの編入エリアを除く)	松ヶ枝中校区と菁園中校区 (菁園中校区のうち緑小校区である入船5丁目の一部、花園5丁目の一部)